

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和3年度沖縄における「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりに係る方策検討業務
業 務 概 要	本業務は、沖縄県内の都市における、都市規模や交通体系、産業など様々な観点から類似の都市を抽出するとともに、まちづくり計画策定にあたっての留意点、課題の整理等を行い沖縄県内自治体が「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくり計画の策定を検討するうえで、参考となる事例集の作成を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 沖縄総合事務局開発建設部長 坂井 功 沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号
契 約 年 月 日	令和 3年 9月14日
契 約 業 者 名	(株)建設技術研究所 沖縄支社
契約業者の住所	沖縄県那覇市壺川3-5-1
契 約 金 額	4,433,000円 (税込み)
予 定 価 格	4,642,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	沖縄総合事務局 開発建設部 建設産業・地方整備課
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 3年 9月15日
履行期間(至)	令和 4年 2月25日
備 考	

随 意 契 約 理 由 書

1. 業 務 名 令和3年度沖縄における「居心地が良く歩きたくなる」まちなか
づくりに係る方策検討業務

2. 履 行 場 所 沖縄総合事務局 開発建設部 建設産業・地方整備課

3. 契 約 の 相 手 方

名称：株式会社 建設技術研究所 沖縄支社

住所：沖縄県那覇市壺川三丁目5番1号

電話：098-840-4041

4. 随意契約適用法令

会計法第29条の3第4項及び

予算決算及び会計令第102条の4第3号

5. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由

(1) 当該業務の目的・内容

本業務は、県外自治体における「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくり支援事業に係る事例を収集・分析し、沖縄県内の都市における都市人口や交通環境、産業など様々な観点から類似の都市を抽出するとともに、沖縄県内の都市が「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくり支援事業に取り組む意義や効果、取り組む際の課題及び留意点の整理等を行い、事業を活用する際の参考となる基礎資料の作成を行うものである。

(2) 随意契約に付する理由

本業務を遂行するには、まちづくり等に関する専門的な技術及び知識が要求されることから、主要な検討事項である「滞在快適性等向上区域設定」を行うにあたって、沖縄県内の都市タイプ別の特徴をどのようにとらえ、滞在快適性等向上区域設定の検討を行うにあたっての着眼点について技術提案を求め、公平性、透明性及び客観的に確保される簡易公募型に準じたプロポーザル方式を適用し競争参加者を公募したところ2社から技術提案を受け、建設コンサルタント選定委員会において当該業務に必要な知識、経験、技術力等を審査した結果、株式会社建設技術研究所沖縄支社を選定業者として特定し、会計法第29条の3第4項及び予算決算令第102条の4第3号の規定に基づき随意契約を行うものである。